

幼稚園・学習支援ボランティア募集

幼稚園や学校の教育活動や環境整備活動など、ボランティア活動に協力していただける地域の方を募集しています。幼稚園・学校支援ボランティアにお申し込みいただいた方は、「幼稚園・学校支援ボランティア」に登録させていただきます。ボランティア登録後は、幼稚園や学校からの依頼を受けて活動をしていただくことになります。

幼稚園・学校支援ボランティアの活動支援内容については、例として示してありますが、提示した内容以外にも支援できる内容がありましたら、生涯学習課までお問い合わせください。

地域の幼稚園や、学校を支援していくためのボランティア活動なので、謝金や交通費などの支給はありません。ボランティア活動中の事故等においては、市が加入する保険内にて対応させていただきます。

地域の皆さまのご応募、ご登録をお待ちしています。

参考までに活動例を、次ページに掲載します。

【申し込み方法】

○「行方市幼稚園・学校支援ボランティア登録書」（各公民館または行方市ホームページからダウンロード）に必要事項を記入の上、生涯学習課へお申し込みください。

○申し込み方法：①生涯学習課へ直接持参 ②FAX ③郵送（随時申し込み可）

※登録してくださった方全員にボランティアの依頼があるとは限りません。

あらかじめご了承ください。

【お問い合わせ先】

生涯学習課

TEL 0291-35-2111

FAX 0291-35-1785

皆さんの参加を
お待ちしております！！



青少年に深夜外出させないで!!

深夜：午後11時～翌日午前4時まで

映画館・カラオケボックス・まんが喫茶・インターネットカフェへの深夜入場は…

11 親が一緒でも
4 いけません!

茨城県青少年の健全育成等に関する条例 © 茨城県

情報ひろば

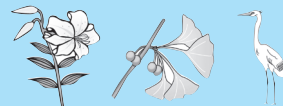


行方市の人口

総数	33,472人 (-123)
男	16,751人 (-55)
女	16,721人 (-68)
世帯数	13,026世帯 (-40)
令和3年5月1日現在	
※外国人住民を含む	
()は前月との比較	

行方市民憲章

やさしい自然
かがやく人
わたしたちがつくる
魅力あるまち、行方市



市の花 市の木 市の鳥
ヤマユリ イチョウ シラサギ
(山百合) (銀杏) (白鷺)

行方市のうた

(1番)
われを育む 里山は
大地の恵に 満ちあふる
朝日 湖に輝き
夕日 山の端そめる
ああ ふるさと わが希望

(2番)
祭りばやしに 心おどり
風土記の里に 童の声はずむ
谷津田 風にそよぎ 稲穂
黄金に輝く ああ ふるさと
ああ わが 安らぎ

(3番)
古のなごり 受けつぎし
大空 はばたく 子どものら
夢を 育む 学舎は 拡く心の
礎ぞ ああ ふるさと
ああ わが未来 あー

<https://www.youtube.com/watch?v=IVAUma8WqIM>



市役所 開庁時間

平日（月曜～金曜）
午前8時30分
～午後5時15分
※休日窓口業務については、
お問い合わせください。

【小中学校支援活動例】

【学習支援関係】

分類	領域	支援内容例	分類	領域	支援内容例
(1)	国語	①習字の指導 (小中学生) ②読み聞かせ	(2)	算数・数学	①そろばんの指導
(3)	理科	①星の観察の指導 ②実験の補助 (準備・片付け) ③教材、備品の管理、チェック ④標本等学習資料収集 (地層のはぎ取り標本など)	(4)	社会・生活	①戦争体験の話 ②昔の暮らしや道具について ③米作りの話や体験 ④昔の遊び (けんだま・竹とんぼ・お手玉など) の指導・援助
(5)	保健 体育	①柔道の補助・指導 ②ダンスの創作・指導 ③器械運動 (マット・跳び箱) ④水泳 (指導・補助・見守り)	(6)	技術・家庭	①裁縫、ミシンの指導・援助 ②調理実習の指導・援助 ③のこぎり引きの指導・援助
(7)	図工 美術	①絵画の技術指導 ②鑑賞指導	(8)	音楽	①合唱、楽器の指導援助 ②和楽器の演奏援助 ③鍵盤ハーモニカ指導援助
(9)	外国語	①英語の指導援助			
(10)	総合	①地域 (行方市) の伝統行事や古くから伝わっている物について ②農業指導 (野菜作り・さつまいもづくり)			
(11)	学習全般	① ICT 関係の支援 ② 個別の支援 ③ プリントの作成 ④ 学習資料のコピー、印刷 ⑤ 日本語の指導			

【学校行事・環境・生活全般・部活動】

分類	領域	支援内容例	分類	領域	支援内容例
(11)	環境	①花壇の整備、除草作業、落ち葉掃き掃除 ②樹木の枝切り ③芝刈り作業 ④校内消毒作業 ⑤農園の耕耘・マルチ張り ⑥学校施設内修繕作業	(12)	図書室	①蔵書の登録、廃棄作業 ②新刊図書カバー掛け作業 ③貸し出し業務補助 (昼休み) ④環境整備
(13)	安全	①校外学習の安全支援 ②スクールバス同乗支援 ③登下校の立哨指導	(14)	生活全般	①給食、清掃活動指導補助 ②休み時間見守り
(15)	学校行事	①会場設営、後片付け補助 ②持久走大会→安全立哨指導 ③運動会・授業参観 学校開放日→駐車場補助	(16)	クラブ・部 活動	①将棋の指導 ②部活動の外部指導 (継続して指導できる方)
(17)	その他	①各賞の筆耕 ②体温チェックサポート ③職員の ICT サポート ④エクセル・ワード文書作成 ⑤データ整理			

【幼稚園の支援活動内容例について】

分類	領域	支援内容	分類	領域	支援内容
(11)	環境	①花壇の整備、除草作業、落ち葉掃き掃除 ②樹木の枝切り ③芝刈り作業 ④園内消毒作業 ⑤幼稚園施設内修繕作業	(12)	絵本の部屋 (図書室)	①絵本の修理 ②読み聞かせ
			(14)	生活(保育) 全般	①保育見守り ②教材準備 ③壁面環境のお手伝い ④園外保育の補助

令和3年経済センサス 活動調査のご協力をお願いします



総務省と経済産業省は、令和3年6月1日現在で、「令和3年経済センサス - 活動調査」を実施します。全国の全ての事業所および企業が対象になります。

「経済センサス - 活動調査」の結果は、国および地方公共団体における行政施策の立案や、民間企業における経営計画の策定など、社会経済の発展を支える基礎資料として広く活用されています。

皆さまの調査へのご理解・ご回答をよろしく申し上げます。

生涯学習推進計画中間見直しに関するアンケート調査について

行方市生涯学習推進計画は策定されて5年が経過し、令和3年度に中間見直しを行うことになりました。

そこで、計画の見直しを図るために、市民の皆さまに、生涯学習に関するアンケートを実施します。

このアンケートは、無記名の回答方式で実施しますので、個人に関わる情報が公表されることは一切ありません。

皆さまのご意見を、推進計画の見直しと、今後の市政運営の貴重な資料として、活用していきたいと考えています。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。なお、アンケートは下記の方法で実施します。

【アンケート回答方法】

- ①行方市ホームページ「生涯学習課」のページから回答する。(下記のQRコードから回答)
- ②市役所の窓口(麻生・北浦・玉造)や各地区公民館、体育館にある「生涯学習推進計画見直しに関するアンケート調査」で回答する。
- ③「生涯学習推進計画見直しに関するアンケート調査」を直接生涯学習課へ届ける。

【アンケート対象者】

行方市民

【アンケート実施期間】

6月1日(火)から6月30日(水)まで

▼アンケートはこちらから



広告

借金の整理	離婚	相続
破産	過払金	金銭問題
各種民事・家事事件	不動産・建築	

神栖・鹿島セントラル法律事務所

問合せ 0299-91-1171 秘密厳守・夜間対応可

弁護士 瀧 智英 (茨城県弁護士会所属) 鹿島セントラルビル新館5階
弁護士 谷本 雅晃 (茨城県弁護士会所属) 茨城県神栖市大野原4-7-11

年金・ローン・共済無料相談会

年金：年金の専門家である社会労務士が相談に応じます。
年金のお受け取り手続きや、年金受給に必要な資格期間や受給見込額についてなど、さまざまな疑問にお答えいたします。

ローン：住宅・自動車・教育・農業関連の資金など、今から将来にかけて必要となるお金のご用意について、この機会にぜひご相談ください。

共済：ご加入中の保険等内容を無料診断します。
※相談は予約制となっておりますので、事前にお電話でご予約のうえご来店ください。
ご予約状況によりご希望に添えない場合もございます。

JAなめがたしおさい

開催日時：7月17日(土) 午前9時～午後3時
開催店舗：北浦支店 行方市山田3018-2 TEL: 0291-35-2211

持続可能な地球と未来の担い手を育む

－ SDGs 目標 4 「質の高い教育をみんなに」

行方市 SDGs 推進アドバイザー・茨城大学准教授 野田 真里

SDGs の 17 目標と三層構造

皆さまご承知の通り、SDGs は 17 の目標から成り立っています。実は、各目標に対して 169 のターゲットが設定されており、さらにその進捗や達成を評価・モニタリングするための指標が 244 (重複を除くと 232) が設けられています。つまり、SDGs は「誰一人取り残さない」という理念の下、「目標-ターゲット-指標」の三層構造となっています。本連載では、鍵となる SDGs の目標やターゲット等について、第 2 回でお示しした「ここがすごい！ SDGs7 つのポイント」とともに、分かりやすく解説します。

SDGs における教育の 3 つの特徴

まず、ご関心の高い SDGs 目標 4 「質の高い教育をみんなに」と主なターゲットについてご紹介しましょう (Box 参照)。教育は SDGs の 17 の目標の中でも、際立った特徴があると筆者は考えています。第 1 に、ターゲット 4.1 にみられるように、教育それ自体が重要な目標として、包摂的な「万人のための教育」を目指した国連ミレニアム開発目標 (MDGs: 2000-2015 年) から引き継がれています。MDGs では普遍的初等教育の達成が主眼でしたが、加えて SDGs では、無償かつ公正で質の高い教育、さらに生涯教育等も重視している点が特徴的です。第 2 に、教育は SDGs 全体の要として、「経済、社会、環境」のすべての分野の目標に関係しており、SDGs の実現において不可欠な手段である点です。例えば、女子教育や人権教育は、目標 5 「ジェンダー平等を実現しよう」のターゲット 5.1 「あらゆる場所におけるすべての女性及び女兒に対するあらゆる形態の差別を撤廃する」ためには不可欠といえるでしょう。

持続可能な開発と「平和のとりでを築く」教育

そして第 3 に、ターゲット 4.7 に特徴的な、SDGs 達成の担い手育成において、教育は極めて重要です。「戦争は人の心の中で生まれるものであるから、人の心の中に平和のとりでを築かなければならない」、これは平和とともに、UNESCO (国連教育科学文化機関) 憲章の前文にある有名な言葉です。教育を通じて私たちの心の中に持続可能な開発の砦を、地球と未来のために築いていきましょう。

Box: SDGs 目標 4 と注目されるターゲット

4 質の高い教育を みんなに



ターゲット 4.1 「2030 年までに、すべての子どもが男女の区別なく、適切かつ効果的な学習成果をもたらす、無償かつ公正で質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」。

ターゲット 4.7 「2030 年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、全ての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする」。

【問い合わせ】

政策秘書課 (麻生庁舎) ☎0299-72-0811 mail:seisaku01@city.namegata.lg.jp